

---

# s o c c e r

佐藤晴夏

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

s o c c e r

### 【Nコード】

N 0 2 9 5 P

### 【作者名】

佐藤晴夏

### 【あらすじ】

サッカーを嫌いになってしまった少年・・・理由とは・・・

俺らしく

お父さん。お母さん。僕すごいでしょ

「んー、久しぶりに変な夢、いや・・・昔の夢を見たな。昨日あんなシーンを見たからか」

俺・・・皐月が見たシーンとは、サッカーの試合を小学生がしているシーンだった。普通の人が見たら普通のシーンでも俺から見たらそうじゃない。

昔の俺は・・・

「お前すごいな。」

「そう？ありがとう」

今では考えられないが、とにかくサッカーが好きで、毎日サッカーをしていた。その時の俺は、明るく元気な少年だった・・・でも、すぐ事件は起きた。

「お前ふざけんなよ。年下のくせに、調子のんなよ」

それはまだいい方だった。けど、ユニホームがなくなったり、靴に落書きがしてあったり、時には殴られたりもした。友達もしゃべってくれなくなつて、クラスに広まり、全員で無視するようになった。初めは我慢してたが、だんだん怖くなつてきて、唯一の頼りである両親に相談しようとした。でも・・・昔の俺は・・・

「お前すごいな。」

「そう？ありがとう」

今では考えられないが、とにかくサッカーが好きで、毎日サッカーをしていた。その時の俺は、明るく元気な少年だった・・・でも、すぐ事件は起きた。

「お前ふざけんなよ。年下のくせに、調子のんなよ」

それはまだいい方だった。けど、ユニホームがなくなったり、靴に落書きがしてあったり、時には殴られたりもした。友達もしゃべってくれなくなつて、クラスに広まり、全員で無視するようになった。初めは我慢してたが、だんだん怖くなつてきて、唯一の頼りである両親に相談しようとした。でも・・・昔の俺は・・・

「お前すごいな。」

「そう？ありがとう」

今では考えられないが、とにかくサッカーが好きで、毎日サッカーをしていた。その時の俺は、明るく元気な少年だった・・・でも、すぐ事件は起きた。

「お前ふざけんなよ。年下のくせに、調子のんなよ」

それはまだいい方だった。けど、ユニホームがなくなったり、靴に落書きがしてあったり、時には殴られたりもした。友達もしゃべってくれなくなつて、クラスに広まり、全員で無視するようになった。初めは我慢してたが、だんだん怖くなつてきて、唯一の頼りである両親に相談しようとした。でも・・・昔の俺は・・・

「お前すごいな。」

「そう？ありがとう」

今では考えられないが、とにかくサッカーが好きで、毎日サッカー

をしていた。その時の俺は、明るく元気な少年だった・・・でも、すぐ事件は起きた。

「お前ふざけんなよ。年下のくせに、調子のんなよ」

それはまだいい方だった。けど、ユニホームがなくなったり、靴に落書きがしてあったり、時には殴られたりもした。友達もしゃべってくれなくなつて、クラスに広まり、全員で無視するようになった。初めは我慢してたが、だんだん怖くなつてきて、唯一の頼りである両親に相談しようとした。でも・・・

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0295p/>

---

s o c c e r

2010年11月20日22時46分発行